

ご挨拶

# 国際会計研究学会 第25回研究大会

2008年8月30日(土)  
31日(日)

福岡大学

統一論題

「コンバージェンス後の国際会計のゆくえ」

国際会計研究学会第25回研究大会準備委員会

事務局

〒814-0180 福岡市城南区七隈八丁目19番1号

福岡大学商学部太田正博研究室内

電話 092-871-6631 内線 4423

FAX 092-864-2938

E-mail kaikei@fukuoka-u.ac.jp

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび福岡大学におきまして、国際会計研究学会第25回研究大会を開催させていただくことになりました。

会計基準の国際的収斂を巡る動きは急であり、今後、基準設定主体や報告実体のみならず、国際会計の研究にとっても重大な影響を与えると予想されます。そこで、本年度は、「コンバージェンス後の国際会計のゆくえ」を統一論題のテーマとして掲げ、国際財務報告実務のゆくえ、IFERSの日本企業への適用問題およびこれからの国際会計研究のありかたについてご報告をいただき、活発なご議論を展開していただきたいと願っております。

本年度から設置されました研究グループの第1回中間報告も行われます。自由論題報告は、各国会計制度、会計基準の国際的コンバージェンス、および会計諸概念に係るテーマで10人の報告をお願いいたしました。

さらに、国際会計基準審議会理事の山田辰己氏に、昨年に引き続き、特別講演をお願いいたしました。

本年度は、研究大会にあわせて、会長および理事の選挙も行われます。

準備委員一同、本研究大会を通じて活発な研究交流が行われ、我が国国際会計研究の発展と高品質国際会計基準への収斂に奉仕できることを願い、また役員選挙が円滑に行われることを願っております。ご多忙の折、誠に恐縮ではございますが、会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。

2008年6月吉日

国際会計研究学会

第25回研究大会準備委員会

委員長 太田正博

委員 池田健一 井上教之

小島隆志 高橋秀至

中村信博 長束航

山内進 渡辺剛

# 国際会計研究学会 第25回研究大会プログラム

## 【第1日】2008年8月30日(土)

学会賞審査委員会(10:00~10:30) 文系センター 国際会議室

理事会(10:30~12:00) 文系センター 国際会議室

参加者受付(12:00~17:45) 文系センター ロビー

会員総会(12:30~13:30) 8号館 831教室

会長および理事選挙(11:30~17:00) 8号館 832教室

統一論題報告・討論(14:15~18:00) 8号館 831教室

「コンバージェンス後の国際会計のゆくえ」  
座長 広瀬義州氏(早稲田大学)

第1報告 大崎孝三氏(KPMG NY パートナー)  
「コンバージェンス後の会計士業務のゆくえ」

第2報告 西川郁生氏(ASBJ 委員長)  
「IFRSの日本企業への適用について」

休憩

第3報告 桜井久勝氏(神戸大学)  
「コンバージェンス後の国際会計研究のありかた」

討論

懇親会(19:00~21:00) ホテルニューオータニ博多

## 【第2日】2008年8月31日(日)

参加者受付(9:00~12:00) 文系センター ロビー

自由論題報告(9:30~12:00)

第1セッション(9:30~12:00) 8号館 833教室  
司会者 中村信博氏(福岡大学)

第1報告 蔣 建棟氏(佐賀大学大学院生)  
「中国における『会計法』の展開」

第2報告 王 昱氏(大阪成蹊大学)  
「コンバージェンスとアドプションをめぐる中国の対応」

司会者 北村敬子氏(中央大学)

第3報告 潮崎智美氏(広島市立大学)  
「ドイツ会計制度改革の本質的特徴」

第4報告 井上定子氏(流通科学大学)  
「IAS21における機能通貨概念導入の意義」

第2セッション(9:30~12:00) 8号館 832教室

司会者 山下寿文氏(佐賀大学)

第1報告 光澤美芽氏(横浜国立大学大学院生)  
「R&D支出の資産計上可能性」

第2報告 井上善文氏(京都創成大学)  
「環境負債会計の国際的収斂へ向けた課題」

司会者 徳賀芳弘氏(京都大学)

第3報告 小形健介氏(長崎県立大学)  
「全部暖簾の認識をめぐるFASBとIASBの決定過程の分析」

第4報告 若林公美氏(甲南大学)  
「利益調整行動からみた包括利益と当期純利益の情報内容比較」

第3セッション(10:45~12:00) 8号館 834教室

司会者 田中弘氏(神奈川大学)

第1報告 猪熊浩子氏(新日本監査法人)  
「コンバージェンスが税制に対してもたらす影響~諸外国における適用を例として~」

第2報告 大沼宏氏(東京理科大学)  
「非適格組織再編に臨む経営者の動機」

研究グループ報告(12:50~13:50) 8号館 831教室

「国際会計基準の収斂に関する主要課題の検討」  
総司会者 野村健太郎氏(愛知工業大学)

第1報告 山田辰己氏(国際会計基準審議会)  
「財務諸表の表示」

第2報告 橋本 尚氏(青山学院大学)  
「収益の認識基準について」

第3報告 向伊知郎氏(愛知学院大学)  
「企業結合会計基準について」

特別講演(14:10~15:10) 8号館 831教室

講演者 山田辰己氏(国際会計基準審議会理事)  
「IFRSへのコンバージェンスの国際的現状 米国の動向を中心に」  
司会者 石内孔治氏(久留米大学)

新理事会(15:30~16:30) 文系センター 国際会議室

## 参加費・懇親会費のご案内

本研究大会に参加される方は、同封の郵便振替用紙に所定の事項をご記入の上、8月15日（金）までにお振込みください。研究大会・懇親会へのご参加は、お振り込みをもって確認させていただきます。

参加費・懇親会費の領収書につきましては、「郵便振替払込受領証」をもって代えさせていただきます。

なお、大会当日は、念のため「郵便振替払込受領証」（またはその写し）をご持参ください。また、お振込みいただいた金額につきましては、払戻しをいたしませんのでご了承ください。

参加費 2,000 円

懇親会費 7,000 円

お弁当代 1,000 円（8月31日分）

8月31日は日曜日であるため、学内食堂および大学近辺の飲食店は休業の可能性があります。ご昼食を必要とされる方にはお弁当をご用意させていただきますので、お弁当代を参加費・懇親会費とあわせてお振込みください。準備の都合上、研究大会当日のお弁当のお申込みは承ることができませんので、必ず期日までのお振込みをお願い申し上げます。なお、大学近辺にコンビニエンスストアはございます。

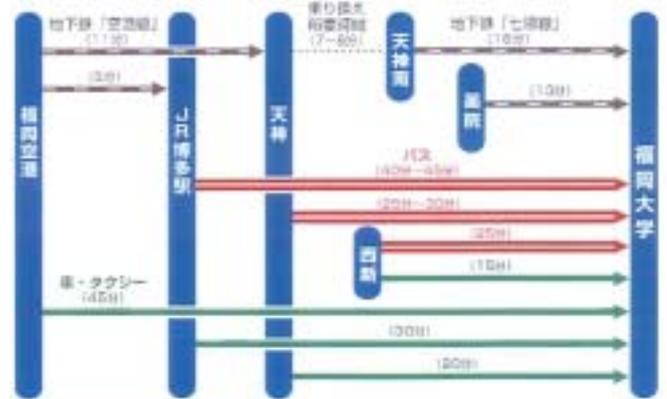
## CPE 単位認定のご案内

本研究大会に参加される日本公認会士協会会員の方は、CPEの単位が認定されます。

8月30日	統一論題報告	4単位	
8月31日	自由論題報告	第1セッション	3単位
		第2セッション	3単位
		第3セッション	1単位
	研究グループ報告及び特別講演	2単位	

当日、会場受付で所定の手続をお済ませください。  
（研修コード 299898）

## 会場のご案内



※カッコは所要時間です。

※時刻表により、交通混雑が予想されますので、所要時間は目安としてください。

地下鉄（七隈線）でおこしの場合には「福大前」駅でお降りください。

## 《懇親会場（ホテルニューオータニ博多）のご案内》

ホテルニューオータニ博多

福岡市中央区渡辺通 1-1-2 TEL 092-714-1111

## 福岡大学からは

< 地下鉄 >

福大前駅より福岡市営地下鉄 七隈線へ乗車、渡辺通駅でお降りください。

（運賃 250 円・所要時間約 14 分）